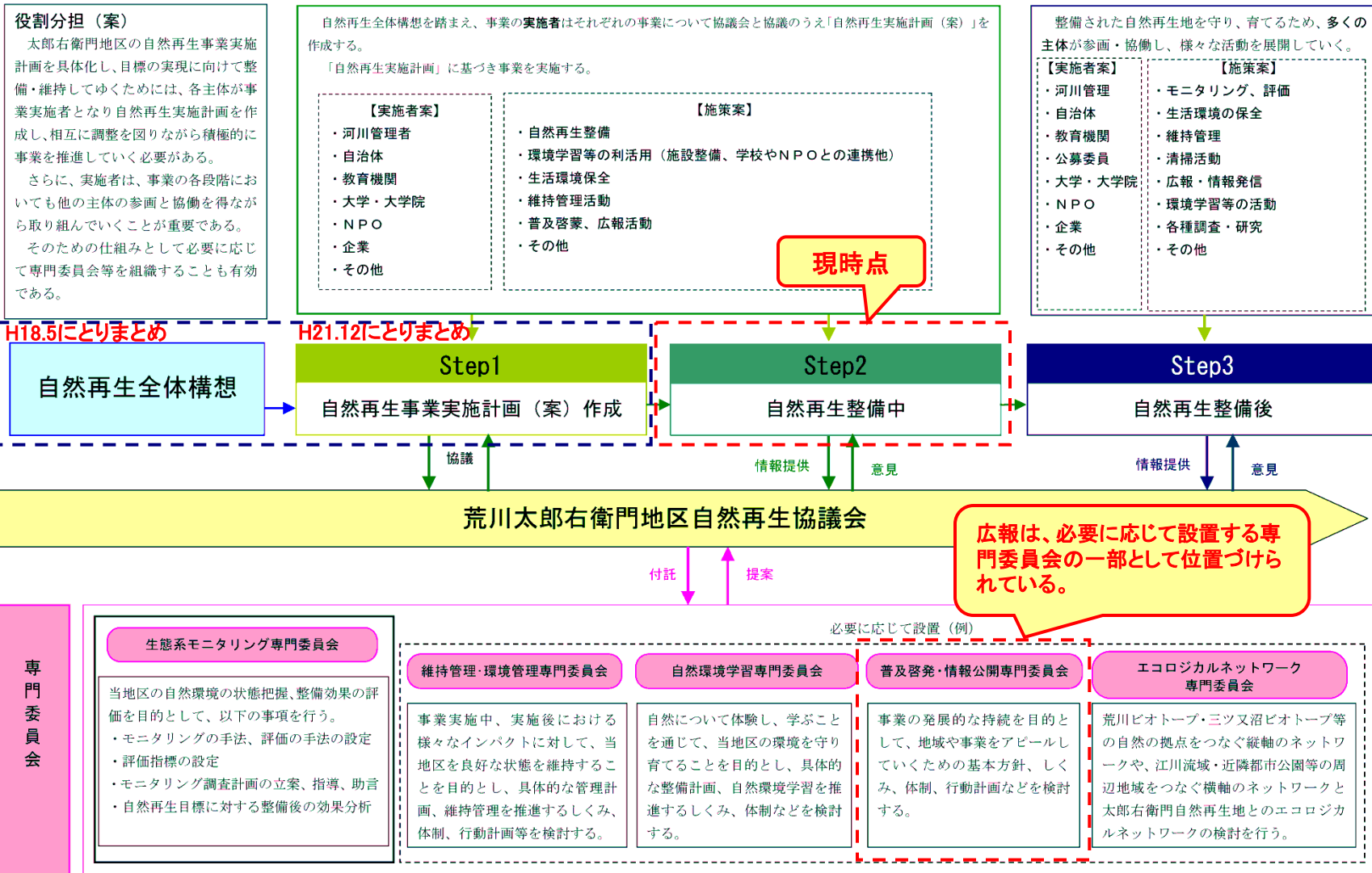


広報ワーキング(仮称)について

広報ワーキング(仮称)について

1. 協議会の組織

●協議会が必要に応じて設置する専門委員会の一つとして、広報が位置づけられている。



広報ワーキング(仮称)について

2. 広報ワーキングの設置について

- 新たに、「広報ワーキング」を設置することとし、その設置目的、役割等について協議していただきたい。
- 今回の協議会の意見を踏まえて、今後の協議会で広報ワーキングの具体的な案を提示していく予定です。

協議事項

1. 設置目的

設置目的は？
広報の対象は？

2. WGの組織と位置づけ

メンバー、組織の位置づけは？

3. その他広報実施内容例

広報として具体的に実施できることは？企画・戦略は？アイデアは？

イメージ

【広報の目的】

事業のアピール・周知、事業の円滑な推進、事業効果の拡大、都会から人が訪れることによる地域振興、環境学習 等

【WGの設置目的】

- ・広報の企画・戦略・実施方法を具体的に検討し、広報を実施する。
- ・協議会委員が有する広報手法をはじめ、広報のノウハウを勉強し企画・戦略に役立てるとともに、協議会委員に周知する。
- ・維持管理活動に関する情報や広報のネタとなる情報の収集や編集と情報提供 等

【広報の対象】

- ・都会にない、自然地の安らぎを求める都会の人。維持管理作業の参加が予想される地区。

- ・最初は、協議会の中の作業・検討部会(ワーキング)として位置づけて、広報について検討を行う。将来は、協議会設置要綱に基づく専門委員会として位置づけることを検討する。
- ・メンバーは協議会委員の中から広報活動に携われる人を募集する。
- ・事務局はメンバーの中から互選で選任する。
- ・協議会では、広報の組織と方向性や協議会の名前を使う場合の条件等の仕組みを決定し、実際の広報は広報ワーキングや、協議会委員が機動的に実施できるようにする。
- ・広報の結果は、協議会に報告する。

- ・都心に近い、自然の中を散策する、散策マップの作成・配布や看板設置
- ・HPによる太郎右衛門地区の自然再生の取り組みの状況紹介、四季の姿の紹介、ハンノキの成長の状況紹介、「ここまで再生した太郎右衛門の自然！」紹介 など
- ・農家と連携した自然再生地散策路での産直、JR・バス、市町と連携した「都会に近い自然の中を散策しよう！」イベントの企画
- ・「自然再生に参加しよう！」維持管理ボランティアの募集
- ・協議会ロゴの作成 等